

「隠岐ブロックの取り組みについて」

～共有したい特徴や課題なコトモノ～

令和5年9月9日-10日

しまねリハビリテーションネットワーク
隠岐地区理事 島前病院 間康一



しまねリハビリテーションネットワーク

SHIMANE REHABILITATION NETWORK



伝えたいこと

- ・隠岐の概要
- ・島後、島前それぞれの特徴
- ・リハ職の活動
- ・課題
- ・今後の展望

島後（どうご）：一番大きな丸い島
島前（どうぜん）：「西ノ島」「中ノ島」
「知夫里島」三島の総称

西ノ島



赤尾展望所

明暗の岩屋

鬼舞展望所

魔天崖

赤ハゲ山

知夫赤壁

ローソク島



海中展望船あまんぼう

明屋海岸

隠岐神社



どうご
島後

白島展望台

岩倉の乳房杉

モーモードーム

玉若酢命神社



中ノ島



ちぶり
知夫里島

しまねリハビリテーションネットワーク

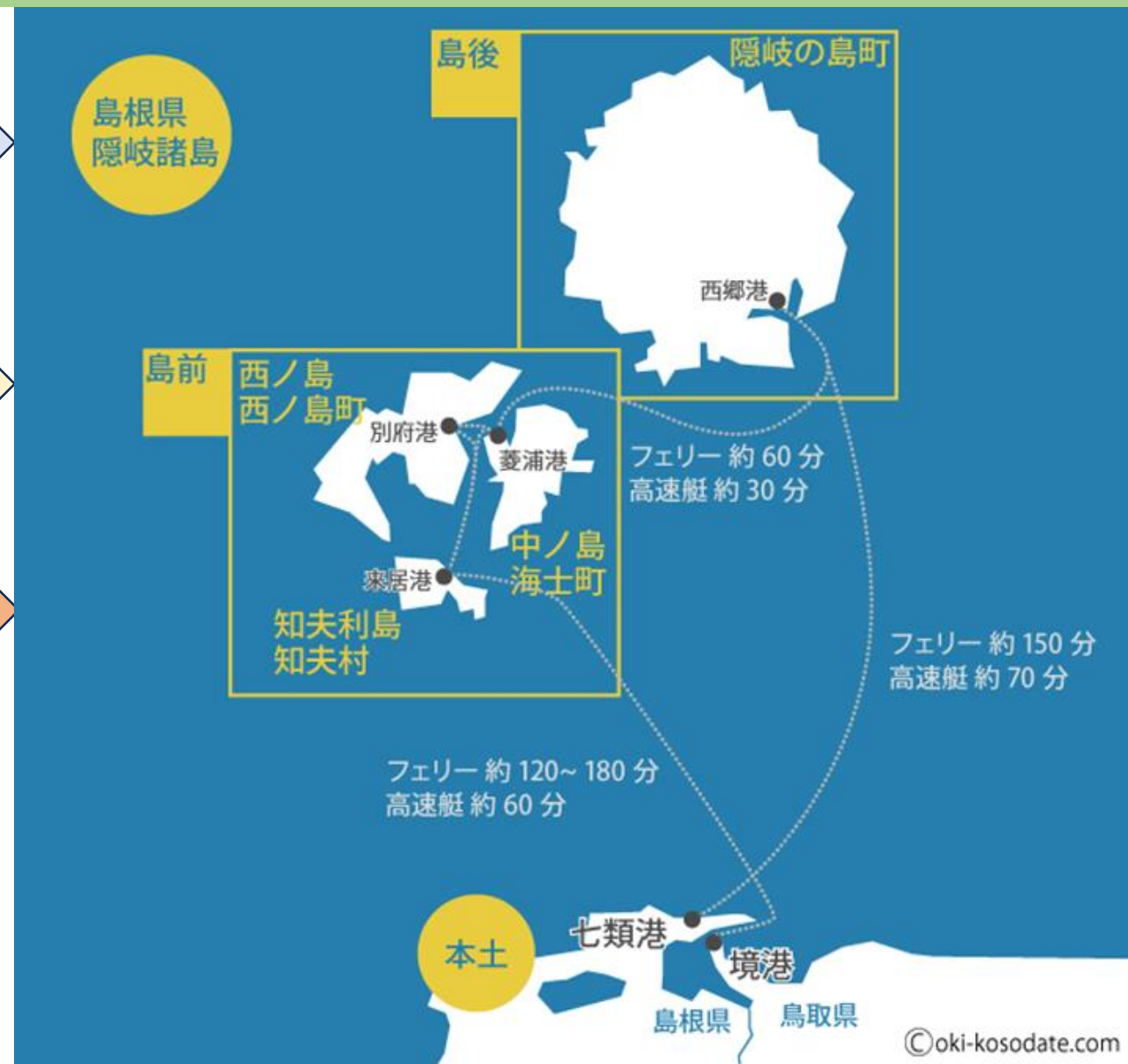
SHIMANE REHABILITATION NETWORK

島前地区の移動 約15分～30分
1時間に1便程度

島前と島後の移動 約1時間
8:30～18:00まで滞在可能

隠岐と本州の移動 約2時間
10:00～16:00まで滞在可能

※冬場は船の便数が減り、さらに不便に。



隠岐の島町

総人口 14,608人

65歳以上 5,564人

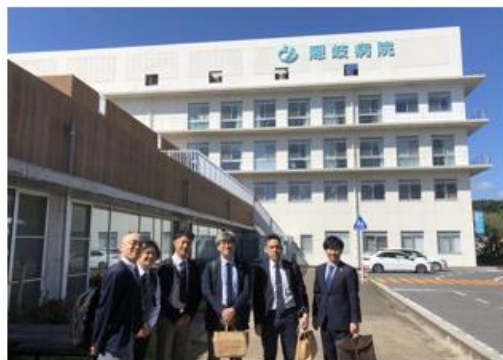
高齢者率 38.4%

※平成27年度

医療施設、介護施設に
セラピスト常勤されている



隠岐広域連合立 隠岐病院訪問



ともいぎの郷訪問



- ・隠岐病院が隠岐地区で一番規模が大きな病院

- ・規模が大きいのでなかなか地域での活動が難しい

- ・遠方地区まで片道40分

- ・通所リハでの送迎が難しく訪問リハで対応

- ・通所サービスC型を遠方地区で導入



海士町

リハスタッフ

P T 2名、O T 2名、S T 1名

海士町役場に勤務、兼務されているセラピストがいる。

島前地区で唯一高校がある島。

* 平成27年度

総人口 2,353人

65歳以上高齢者数 918人

高齢化率 39.0%

海士町国民健康保険海士診療所
島唯一の医療機関です



港から2.8km 車で5分のところ
にあり、近隣には、ヘリポート、
高齢者施設、役場があります。

西ノ島町

リハスタッフ

P T 3名、O T 4名

住民主体の通いの場・健康教室

- ▶ 保健師・生活支援コーディネーターと協力しハイリスクアプローチの実施
コロナ渦での活動不足予防のために町のテレビチャンネルで体操の放送

総人口 3,027人

65歳以上人口 1,262人

高齢化率 41.7%

※平成27年

島前地区で唯一の病院がある島



島前地区 西ノ島町・海士町・知夫村

島前地区全域をカバー

移動には内航船を利用

西ノ島町から海士へ週1回

海士町から西ノ島町へ週2回

西ノ島町から知夫村へ週2回

P T・O T・S Tで交流



顔が見える関係性が築けている。

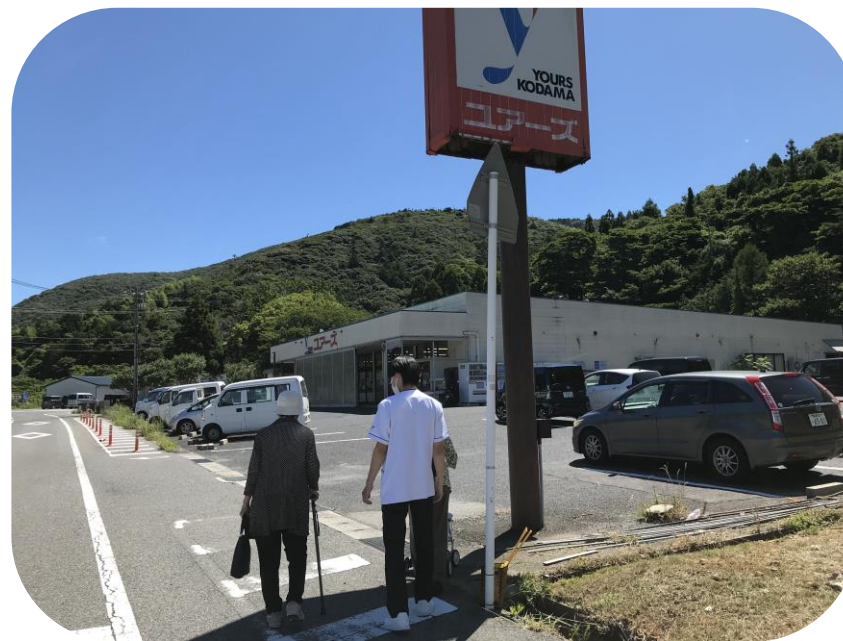


《地域リハの活動が多い》

介護施設に出向いて評価

個人宅にケアマネさんと気軽に訪問

リハ職のいない地区に訪問で介入



島前地区の活動

地域づくり加速化事業

・フレイル予防

・通所サービスC型のモデルケース開始

島根県在宅保健師等の会 「ぼたんの会」との交流

- ▶ しまねリハビリテーションネットワークについての講話
隠岐地区の理事の方と連絡先交換ができた
保健師さんの熱意すごい！！



昨年から定期的にミーティングを行っていたが、海士町と西ノ島町合同でミーティングする機会を設けることができた。

お互いの取り組みを医療・行政・福祉それぞれの別の町内での意見交換を行い、とても貴重な時間を過ごせた。

『課題』と『解決案』

- ① 島後との連携が取りにくい。情報の共有がしにくい。
- ② 島前地区は顔が見える関係性だが、話し合う機会が少なく、一部のスタッフ同士の関わりになっている。

本年度中に取り組むこと

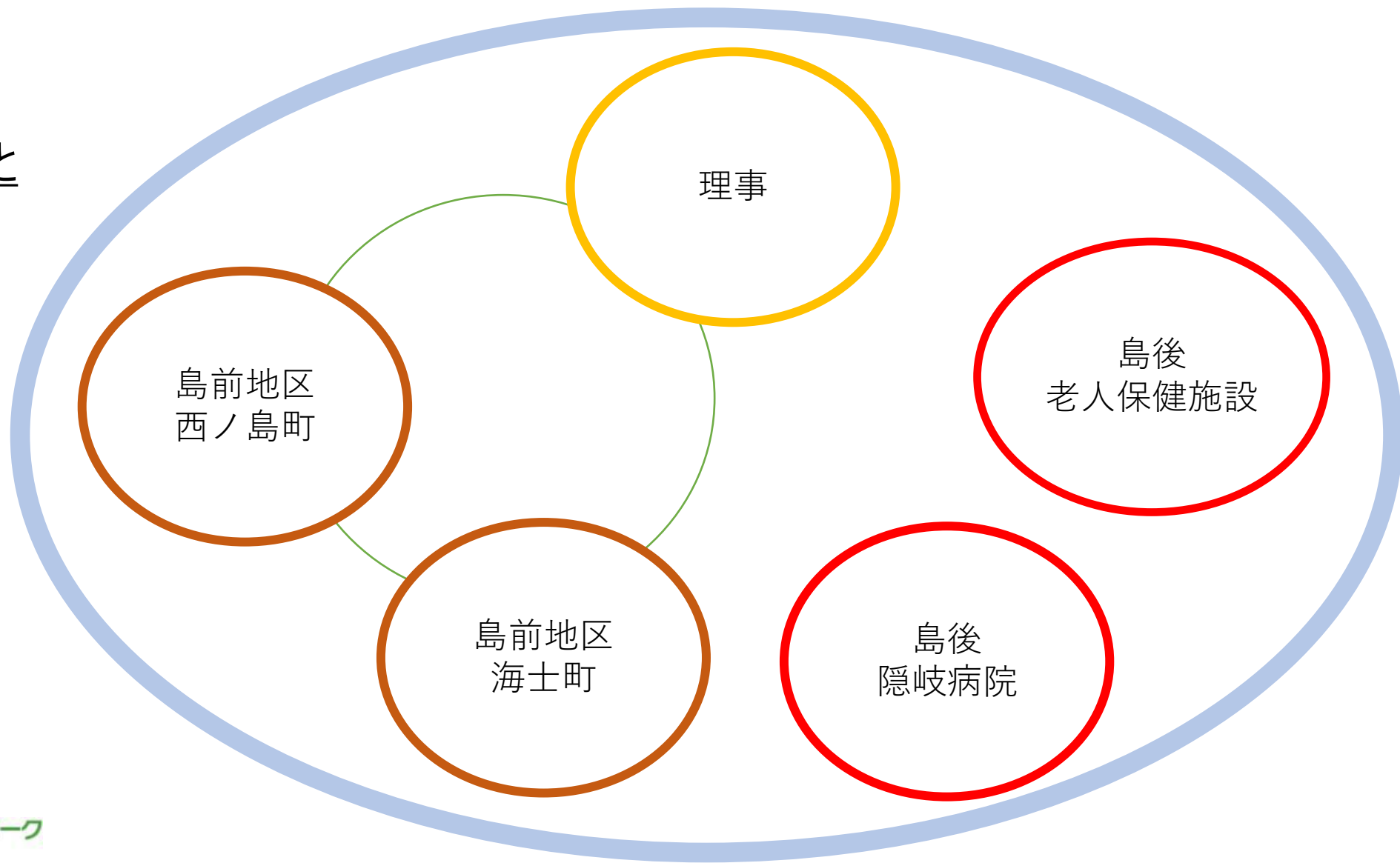
理事を窓口



島後地区に役員選出
グループ連絡網作成



島前地区と
島後地区の
情報を共有



今後の展望

他職種との関わりや地域での活動が多い、離島ならではの特色を今後も発信していきたい。

隠岐ブロック内のつながり・隠岐ブロックと島根全域のブロックとのつながりを大切にしていきたい。



ミッション

その人らしく“生きる・生きる”地域を目指して

スローガン

「共に学ぶ」「共に動く」「共に育て・支える」